



『エンジョイ・ロータリー・ライフ』

～Enjoy Rotary Life～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリー・クラブ



『ロータリーの未来は
あなたの手の中に』

～The Future of Rotary is
in Your Hands～

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2010年5月24日

No. 37

本日のプログラム

平成22年5月24日 卓話 『米国と日本』

民間外交推進協会 顧問
東京六本木ロータリー・クラブ会員

斎藤 邦彦 様



クラブからのお知らせ [5月17日例会]

● 会長

- ・白金RC10周年記念例会に出席して参りました。
- ・六本木ヒルズが今年設立7年になりましたが、2003年4月7日は「鉄腕アトム」の誕生日で、漫画に描写されている『近未来』の背景が、正にこの六本木ヒルズのイメージに良く似ていることに感動を覚えました。

● 幹事

- ・明日(5月18日)の聖心インターナショナルスクールの生徒38名の企業訪問は、9名の会員会社に協力を頂きました。
- ・5月21日(金)恵比寿RC主催の「麻薬汚染防止講演会」にご参加の方は、ロータリーバッジか身分証明書を持参してください。

● 次年度幹事

- ・地区協議会への出席ご協力ありがとうございました。
- ・本日例会後に第2回次年度理事会が開催されますので、関係各位のご出席をお願いします。



2010～2011年度 第12回理事会報告

[協議事項]

- ・中川次年度会計より次年度予算案について説明があり、協議による訂正箇所を修正したのち、満場一致で承認される。

[報告事項]

- ・5月11日の地区協議会に、次年度会長、幹事並びに分科会に各次年度委員長が出席した。各委員長は、今月中に次年度の活動方針を提出願います。
- ・六本木高校より2010年度インターンシップ実施の依頼が来ております。
- ・前回理事会でのグアム大学留学生支援依頼の件は正式なRCとしての取り組みではないため、山中会長からお断りする方向。
- ・米山友愛クラブの設立経緯について確認する。
- ・例会の出席率向上に向けて、出席確認方法の工夫なども含めて検討していく。

今後、六本木RCの運営については、歴代会長経験者との会を持ちながらすすめていきたい。



平成22年4月12日
卓話 『日本の民主主義』
西村あさひ法律事務所
顧問弁護士
福田 博 様



ご紹介にあずかりました福田と申します。本日は日本の民主主義がシステムとして機能しているかという話ですが、簡単に言うとあまり機能していないと考えています。民主主義は代表者を投票で、つまり多数決で選ぶわけですから、投票の価値が平等でないと何が多数かわからないんですが、日本ではそれが無いようになっております。その責任の多くは私が10年間いた最高裁にある。

最高裁は投票権の平等が侵害されてもそんなに問題にする必要はないという判決を出し続けてまいりました。ある程度格差があることを前提に1票の格差の許容範囲を決めていた。そのうえ駄目だと言わないもんですから、今、参院では6倍の格差があります。ちなみにアメリカの下院は1.08倍。アメリカの最高裁が投票権の平等は何よりも代表民主制で大事だという判決を50年ぐらい前にバタバタと出して一挙に変わった。

昨年8月の衆院選挙について投票権が平等でないという訴訟が方々でおきました。この訴訟は高裁で始まって最高裁へまいります。これまでに出た判決を見ると、違憲ではないという1つを除いて、違憲ではあるがそれを直す暇が国会に無かったのでしょうかがないというもの、全く憲法違反であって無効にまではしないけれど、直す暇はあったのに直さなかつたのだけしからんというものです。これは私が最高裁にいた時を含めて初めてのことです。最高裁は秋以降判決を出します。衆院はうまくいけば任期が4年あるわけですから次の選挙までに直せなかつたという言訳がきく前に判決が出る。ですからその結果を反映して選

挙法を直さなきゃいけないということが初めて現実問題になる。私の感じで言うと国会に幅広い裁量権があるからという言い方は段々通用しないんじゃないかな。今国会は自民党であれ



民主党であれ、今の選挙法で当選してきた人ばかり。そこが決めることだと言って逃れられる時代は過ぎてると思うんです。この一票の格差論は日本独特の考えです。でも3倍とか6倍がよくてどうして7倍になると駄目なんだというのは説明がつかない。やっぱり投票権は平等だという方から出発して、こうなつたら憲法違反になるという言い方をするのがるべき姿じゃないかと思います。

ダニエル・オキモトというスタンフォード大学名誉教授の論文によれば、日本は明治維新、第2次大戦での敗北に次いで今は第3の危機にあるという。しかしながら日本には新しい国家方針が緊急に必要であるという統一意識がない。バブルに浮かれて制度改革を行ってこなかった。膨大な国の借金と人口の高齢化・少子化という点で過去の危機に異なるという内容です。3つの危機のうち2つは巨大な外圧ですが今回は違います。きちんとした対応が求められるわけですが、さてどうなるか。やっぱり我々がどういうことができるのか、どういうことが起きているかを見ることが必要だと思います。ありがとうございました。



平成22年4月19日
卓話 『検察の仕事、情報の仕事(管見)』
弘中総合法律事務所 弁護士
前大阪高検検事長・元公安調査庁長官
大泉 隆史 様

今日お話をさせていただく機会を得ましたことを感謝しております。私が検事になって2年目、ベトナム戦争が盛んな時期、岩国の米海兵隊員を麻薬取締法で取り調べたことがあります。本人は最初否認していましたけど、最終的には確かに麻薬をやったと深く反省しました。それでベトナム戦争でどんなに大変だったかという彼に有利な事情を調べて証拠として出し、最終的に執行猶予となつたんですが、彼が法廷で検事の私のところに来ておんおん泣いて「大泉検事ありがとう、ありがとう」と言ってくれたことがあり終生忘れない事件です。一生懸命相手のことを思つてやれば心が通じるんだという体験として、私の検事生活を決定づける出来事でした。

検事の仕事は国民生活の基盤である法秩序を維持すること。基本は厳正公平。刑罰を徒らに振り回さないこと。刑は刑無きを期すです。肝心なのは事件の真相を解明すること。我国の検察の特色は公訴権を独占していることです。もう1つは政官財界の事件を検察が独自に捜査すること。これはあまり他国にありません。これらの事件は特捜部がやるのですが、大変でもやり甲斐があります。

今、国民の8割以上の方が治安の悪化に不安を持っています。無差別殺人とか振り込め詐欺、ひったくりなどが増えていて、我々しっかりしなきゃいけないと思っています。もう一つ捜査の困難化があります。昭和50年代、日本は世界で一番安全な国だといわれてたんですが、最近は検挙率が低下して平成19年には1/3くらいしか犯人が捕まっていない。捕まらないからまたやるんですね。そういう悪

循環について例えば通信傍受など捜査権限の強化も重要だと思います。

私は2004年から3年間、公安調査庁の長官をいたしました。北朝鮮が初の核実験を実施し、イスラム過激派の国際テロがあちこちで起つる状況でした。アメリカでは分析した情報をCIAのトップが毎朝大統領に報告するぐらい情報が重視されています。私も小泉総理のとき30数回行きました。総理は朝鮮に自ら乗り込んで拉致問題を解決しようとしたくらい関心があり、ここぞと思う時には眼をガッと見開いて一言も聞き洩らさんぞという形で聞いていただきました。北は経済的にも危機ですし核問題もある。これは交渉の道具としてやっているんではなく、本格的に強勢大国になりたいって彼らは言うんですね。海外から金を呼び込むためにもいろんな問題を起した方が得なんです。

イラク戦争の時、イラクに大量破壊兵器があるかどうか盛んに論じられ、最終的には当時のアメリカ情報機関から「間違いなくある」という情報が上がったと言われています。それでブッシュさんが開戦のボタンを押したけれど実際は何もなかった。あれは情報機関の方が政治家の意を受けてそういう情報を提供了とも言われてまして、情報機関は政治と一定の距離を置き、リーダーの意に添わなくても本当のことを伝えなきゃいかんという教訓となっています。以上です。





ニコニコBOX情報

渡辺 美智子さん

気持ちの良い季節となりました。
あっというまの一年!
今日お誕生日です。
にこにこしなくちゃ!

山中 祥弘さん

窪島様の卓話、楽しみにしていました。無言館
から無限のメッセージを発信しておられる、お
姿に感動しています。

柏原 玲子さん

新緑が目にしみる季節となりました。

安間 百合子さん

窪島先生、本日は、ご遠路ご多用の中をありがとうございます。
卓話楽しみにうかがいます。

松島 正之さん

窪島さん、お久しう振りです。
本日のお話、楽しみにしています。

杉本 潤さん

良い気候になりました。

安井 悅子さん

窪島誠一郎様、本日の卓話を楽しみにしており
ました。
よろしくお願ひ致します。

渡辺 豊久さん

先週土曜日の「六本木クリーンアップ作戦」、森
さん、渡辺美智子さん、山口さん親子、マウラー
さんの見送りだけさせて頂きました。

渡邊 滋さん

晴の日が続いています。
正岡子規のこんなうたを御存知ですか。
「薔薇を剪る鋏刀の音や五月晴」



5月17日

合計 43,000円
累計 2,351,000円

5月お誕生月の会員



渡辺 美智子さん
深田 宏さん
齋藤 千穂さん
工藤 一枝さん

次回のプログラム

平成22年5月31日
『歓談の日』

5月17日の例会出席率 (暫定)

例会出席者数 29名
例会出席率 60%
例会参加者数 33名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 山中 祥弘 幹事 三田 大介

広報・週報
委員長

片岡 雅敦

広報・週報
副委員長

渡辺 美智子

事務局) 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>